

2023-2024 年度

## R I 2840 地区 保坂充勇ガバナー公式訪問報告書

2023年10月18日、R I 2840 地区 保坂充勇ガバナー公式訪問が開催されました。午前中に開催された懇談会参加者は、10時30分にガバナーをお迎えし、エントランスで写真撮影をいたしました。



懇談会は10時40分から開催され、原会長の歓迎挨拶、保坂ガバナーの挨拶、田島ガバナー補佐、出席者全員からの自己紹介をいたしました。

その後、クラブ事業発表となりました。

### ① クラブの重点発表

- |                    |             |          |
|--------------------|-------------|----------|
| ・ICT推進委員会の運営について   | ICT推進委員会    | 由井 政喜委員長 |
| ・みらい奨学金制度について      | みらい奨学金特別委員会 | 関 徹也委員長  |
| ・公共イメージアップの取組みについて | 幹事          | 加藤 学     |

### ② クラブ目標の進捗状況

- |            |         |          |
|------------|---------|----------|
| ・全体的な目標・進捗 | 会長      | 原 敬      |
| ・会員増強計画・進捗 | 会員増強委員会 | 宮澤 秀利委員長 |

### ③ ローターアクト活動報告

伊勢崎RAC幹事 福田 将央さん

会員増強については、宮澤委員長から「必ず10名以上の達成を保坂ガバナーにお約束します」と力強い発言があり、会場が沸きました。

クラブ事業発表後、11時35分から保坂ガバナーと参加者との意見交換を行いました。その中で、当クラブは人数が多いクラブの中で出席率が高いことを、ガバナーからお褒めのお言葉をいただきました。また、クラブの組織図も分かり易いとお話もいただきました。

昨年度から取り組んでいる、みらい奨学金制度についても、若者の将来を見据えた素晴らしい事業であるとお話されました。

田島ガバナー補佐からの懇談会総評では、困っている方へのみらい奨学金制度など様々な取り組みを評価していただきました。また、案内等においてQRコードを使用し、クラブ内で情報を共有していることに興味を持っていただきました。

予定通りの時間に懇談会は終了し、3 F ホワイトエへ移動し、12時10分からガバナー公式訪問例会が始まりました。



12時7分に、ガバナーエイドの森田パストガバナーを先頭に、保坂ガバナー、田島ガバナー補佐、関代表地区幹事、武田副幹事を全員が起立して拍手でお出迎えいたしました。

ガバナー講話では、RI会長のゴードン・R・マッキナリー氏のRIテーマ「世界に希望を生み出す」を紹介し、RIの目指す方向は、破壊的から世界が立ち直れるよう希望を取り戻すことであると述べられました。

地区の運営方針として、継続の重要性やローターアクトと協力し合うこと、女兒のエンパワメントへの支援、DEIサポートの促進、ポリオ根絶の継続、メンタルヘルスを重視することを挙げ、「人を助けることで、本質的に自分自身が助けられる」と述べられました。

第4期地区戦略計画(2023-2026)としては、「誰もが歓迎され、尊重される組織づくり」が必要であるとお話されました。

また、平和への追求やメンタルヘルスのお話もお聞きし、今の時代にあった生き方を追求していくのも、ロータリーの課題だと感じました。

保坂ガバナーから「よりインパクトをもたらす」や「適応力を高める」とお聞きし、更にスローガンとして、「自らの心を開放し 明るく学んで 楽しく奉仕」という言葉を胸に刻み活動していこうと思いました。その他、2月23日のロータリーデーに環境問題を取り上げることや廃棄物を燃料にしてデロリアンを走らせることなどをお話されました。

例会終了後、集合写真を撮影し閉会となりました。



(報告者：幹事 加藤 学)